

公表

事業所における自己評価総括表 放課後等デイサービス

○事業所名	空		
○保護者評価実施期間	R7年 12月 15日		~ R7年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数) 17名
○従業者評価実施期間	R7年 12月 15日		R7年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されている。	随時保護者様からのご相談を受けられるよう体制を整え、お子様だけでなく保護者様のレスパイトケアも視野に入れ日々対応させて頂いております。家族支援や、きょうだい児支援等積極的に進んでおり、療育センター受診同行も含め支援に努めています。	関係機関や学校、相談支援専門員との情報共有や、ケース会議等も積極的に参加しご家族に寄り添った支援に努めて参ります。
2	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信している。	活動の様子もとより、日々の過ごし方等も保護者様に発信できるように創意工夫を行い、ブログやフォトギャラリー等にて開示触れて頂けるよう努めています。	引き続き、毎月の空通信やホームページにて事業所の取り組みやお子様様子を発信して参ります。来年度より公式LINEを運用し、更に保護者様に分かりやすく発信が行えるよう努めます。
3	事業所の支援に満足して頂いている。	個別支援計画や専門的支援計画をしっかりと立て、一人ひとりに寄り添った支援ができるよう日々職員間で話し合っています。また、活動内容については、保護者様へ向けたアンケートを参考に決定しニーズを把握するよう努めています。	常に支援内容を見直ししながら、より良いサービスを提供できるよう努めて参ります。毎年開催している親子遠足や卒所修了式等でご家族交流の機会を更に充実させ、更にご満足頂けるよう努めます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていないと感じられる事がある。	長期的にご利用いただいているお子様が多く、成長を見守ることができて嬉しく思う反面、賃貸物件故の段差や事業所の広さが課題だと感じています。	ご意見を頂戴し広いスペースの確保の為に物件探しを行っております。来期も引き続き継続して参ります。また、各部屋の使い分けや仕切りを使うなど工夫し、安心して過ごせるよう努めます。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもも活動する機会がないと感じられる事がある。	主だって企画を行っておりませんのと、保護者様のニーズも様々でございますのでご意見を尊重しながら活動を行って参ります。	土曜日や長期休み期間において、地域の子供を招待し運動療育を共に行う機会を設けました。来期も継続すると共に、保護者様にも周知していただけるよう努めて参ります。
3	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていないと感じられる事がある。	日常のご相談は受けており、家族支援プログラム・ペアレントトレーニングと銘をうち行っておりませんが、ニーズに合わせて今後も対応させて頂きたいと思っております。	日々保護者様のご相談しやすい環境を設定し、必要に応じて情報共有やお話しの場を設定して参ります。